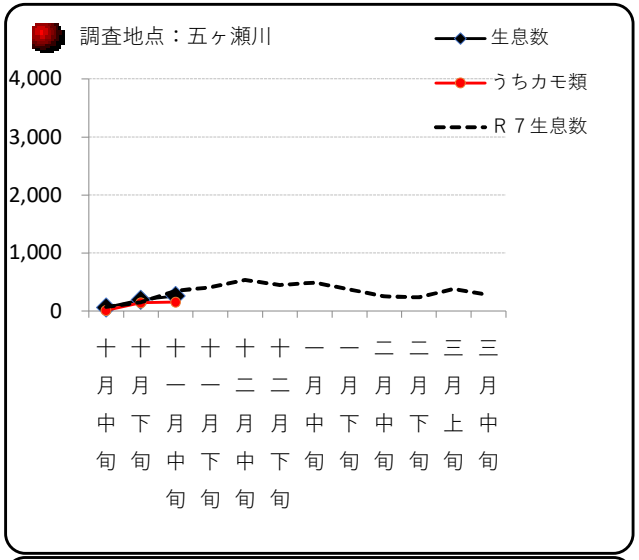
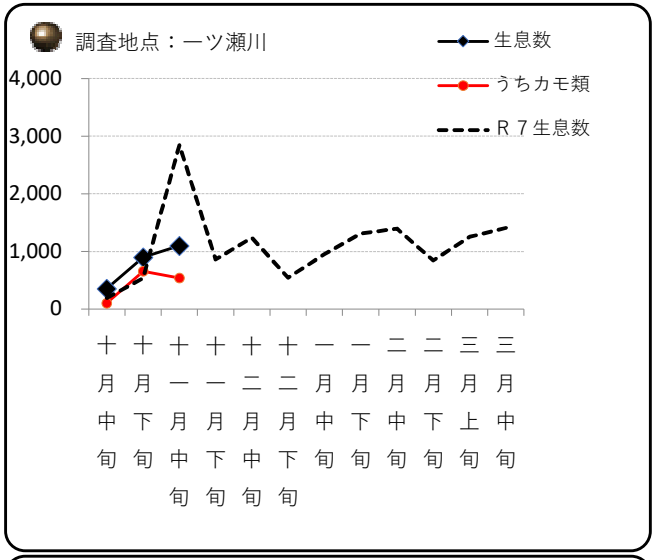
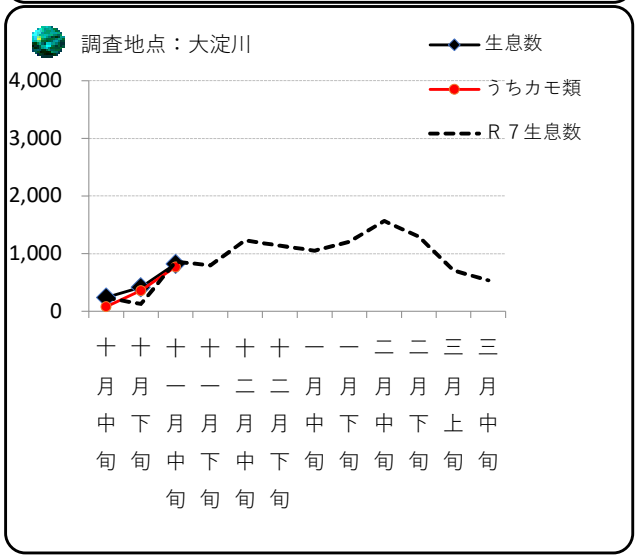
宮崎県内の野鳥生息状況調査

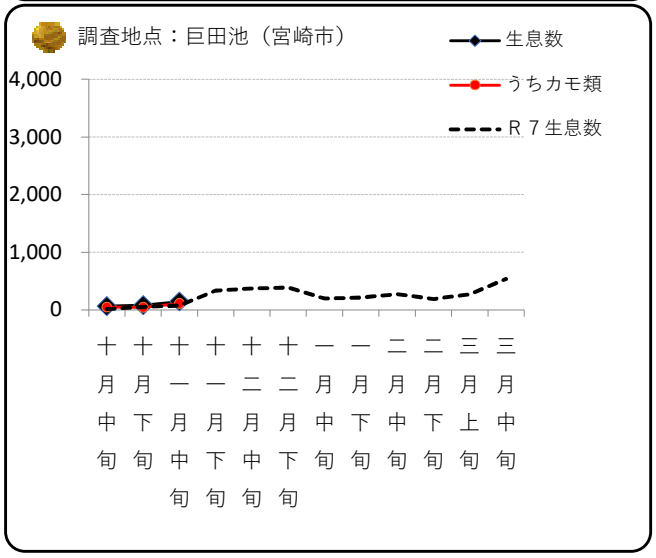


調査委託：日本野鳥の会宮崎県支部









令和8年度宮崎県野鳥生息状況調査

調査委託先：日本野鳥の会宮崎県支部

調査箇所		一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調 査 日		2026/10/16	2026/10/16	2026/10/16	2026/10/17	
生息(飛来)数		355	64	239	63	721
	うちカモ類	104	48	78	13	243
	うち猛禽類	19	1	1	1	22
概　要		・カモの渡りは始まったばかりで多くない。カルガモは全地点で見られ、巨田池にはオシドリが飛来しており、一ツ瀬川河口ではホシハジロの群れが見られた。 ・猛禽類では留鳥のトビの他オオタカ、ノスリ、ミサゴ等が見られ始めた。 ・一ツ瀬川河口ではダイサギの大きな群れが中洲の岸に集まっていた。				

調査箇所		一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調 査 日		2026/10/29	2026/10/31	2026/10/29	2026/10/31	
生息(飛来)数		897	81	415	197	1,590
	うちカモ類	657	44	360	146	1,207
	うち猛禽類	27	0	2	1	30
概　要		・カモの飛来が少し増えてきたが、冬鳥の猛禽類の飛来はまだ少ない。 （一ツ瀬川の猛禽類の27羽はトビである） ・3地点でカモの数が増えたが、巨田池では若干減少した。これから増えるものと思われる。 ・一ツ瀬川河口ではアオサギ・ダイサギ・コサギの大きな群れが見られた。				

調査箇所		一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調 査 日		2026/11/14	2026/11/13	2026/11/13	2026/11/14	
生息(飛来)数		1,098	143	822	263	2326
	うちカモ類	539	112	770	155	1576
	うち猛禽類	47	0	1	4	52
概　要		・カモの数は例年に比べてまだ少ない。 ・冬鳥の猛禽類のチュウヒ、ハヤブサなどが飛来しているのがみられた。 ・猛禽類の内、一ツ瀬川の47羽、五ヶ瀬川の4羽はトビである。				

調査箇所		一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調 査 日						
生息(飛来)数						0
	うちカモ類					0
	うち猛禽類					0
概　要						

調査箇所		一ツ瀬川	巨田池	大淀川	五ヶ瀬川	合計
調 査 日						
生息(飛来)数						0
	うちカモ類					0
	うち猛禽類					0
概　要						